

令和4年度第2回合志市教育委員会会議録

- 1 会議期日 令和4年5月27日（金）
- 2 開議時刻 午前10時00分
- 3 会議場所 合志市役所 2階 庁議室
- 4 出席委員 委員 池頭俊
委員 村上貴寛
委員 津川裕恵
委員 坂田由美子
- 5 欠席委員
- 6 職務のために出席した者
教育長 中島栄治
教育部長 岩男竜彦
学校教育課 栗木清智 課長
草場博志 教育審議員
小林信一 指導主事
関 嘉晋 指導主事
歌野雅文 総務施設班長
生涯学習課 牧野淳一 課長
人権啓発教育課 森田健二 課長

○中島栄治教育長

では、時間になりましたので始めたいと思います。

御起立をお願いします。

ただいまから令和4年度第2回教育委員会議（5月定例会）を始めさせていただきます。よろしくお願いいたします。御着席ください。

開会にあたり、一言御挨拶をいたします。先週に中学校体育大会、今週小学校の運動会ということで、学校行事がスタートし始めました。ただ、コロナの感染状況は依然収まりがなく、学級閉鎖ゼロは月に数回あったものの、週後半に学級閉鎖を行うことが多くなっております。

そして、概要訪問もスタートしました。委員の皆様にはお忙しい中、御参加ありがとうございます。

そういった中で、6月議会を控え様々な準備等を各部署が進めています。これを踏まえて、今日の会議はよろしくお願いいたします。

まず、会議録の署名者の指名から行います。本日は池頭委員、津川委員、よろしいでしょうか。よろしくお願いいたします。

続きまして、前回会議録の承認です。何か御質問、御意見等はございませんか。では、承認いただいたものといたします。

まず日程1の私からの報告です。1ページを開いてください。動静にしたがい御説明していきます。

4月27日 市人権教育推進協議会役員会。

4月28日 庁議。

4月29日 光の森子ども科学フェスタ。ルーロ合志で、菊陽西小学校の佐藤先生がおもしろ科学実験と、地質的な阿蘇の火山のことについて勉強会を行っています。

参加者は小学生20数名でした。

5月6日 管内教育長会議。

別冊資料2ページを開けてください。教育長会議の報告です。

新しく熊本県の教育長が白石教育長に代わられましたので、白石教育長からの御挨拶の5点を説明されました。「チームワークで仕事を行う」「情報の共有化」「不可能を可能に」「初期対応の重要性」「働き方改革」という5点を取り組んでいただきたいということでした。「不可能を可能に」の部分で、可能になることに関しては、創意工夫をしっかりと取り組まなければならないということ、一人では不可能だけでもチームワークでやれば可能になっていく、そういうような捉え方で私も説明していきたいと考えたところです。

その後、組織力の向上ということで、校長に求められる資質能力についてお話がありました。教育事務所も今の時代は校長先生たちを育てていく意識が必要であり、各市町の教育委員会もそれに協力をお願いしますというような話がありました。

危機管理、安全管理の強化という面で、例年この時期にはこういったことが問題になることはあらかじめわかっているから、事前に委員会、管理職から先生方への呼びかけを行う事を徹底してほしいというお話でした。

そのほか、管理関係は不祥事防止、県立学校教諭の不祥事で処分がテレビ・新聞報道なされましたけども、このようなことは絶対に避けなければいけないと。問題は、教職員の資質能力を高める、人としての成長、特に若い先生方への対応が事務的な仕事や能力を求めるだけではなく、本人自身が人としての成長を促すような取り組みが管理職には必要じゃないかと思えます。

最後に、概要版を見ていただくと、それぞれの担当指導主事からの資料を載せております。

5月9日 主幹教諭会議がありました。本市の教育委員会の方針として、学力向上を支えているものは、基本的な生活習慣の獲得と、規律規範意識の醸成、これが揺るがないようにしてくださいと伝えております。

同じく5月9日 熊本県の都市教育長会議。熊本テルサであり、様々な情報交換を行いました。各市町に違う課題を抱えていると実感したところです。

5月10日 市人権教育推進協議会学校教育部会総会・全体会でした。オンデマンドで各学校に配信を行い、支部からのお話と、私もそこで少しお話をしまし

た。なぜ子ども達が人権教育をしなければならないのか、あなた自身が幸せになるためだとはっきり言ってほしいと。世の中に差別があるからとか、誰かのためにとかいうことではなくて、自分自身が豊かで幸せな人生を送るためであり、一緒に勉強しようというスタンスを教職員にもってもらいたいということでお話をしたところでした。

同日、市内の校長会。本年度の重点についてもう1度話をしました。小中一貫教育で先語後礼、黙想、無言活動、それから生活ノート、机椅子の防音、中学校教室の担任机等の実践は、これは徹底事項ですので行うように再度はっきり言いました。今後、学校訪問の際などには、そのことに関して本当にできているのかをしっかりと見ていきたいと伝えております。

次に、二学期制は本年度も試行であることをもう一度踏まえてほしいということで、9月に子どもたち向け、保護者向けにアンケートを実施しますと。その時にきちんとした成果の見えるものが欲しいと伝えております。

人材育成ということで、本年度本市も若い先生、不慣れな先生、経験の浅い先生が難しい業務を担当している場合があります。ですから、ぜひ先生方にバディ制を組めるようにできないでしょうかというお願いをしました。心配なとき、一番相談しやすい先生は誰かを若い先生方などに聞いて、校長先生が直接つなげてあげる。常に1人、この人に任せてしまうということではなく、様々な先生方をつなげるという作業をその面談の中で行ってくださいという事をお願いしたところでした。

5月11日 全国都市教育長協議会定期総会並びに研究大会（山口市）。私のみ参加して参りました。一番私が心に残っていますのは、夕張市の教育長のお話です。再生団体になる前の、一番多かったときは人口11万人で、昨日時点で7,000人を切りましたというお話でした。現在は小学校、中学校、高校、全部1校ずつと。こういった中で色々な取り組みを行っているというお話でしたが、全国を考えていくと、全然違う教育の取り組みがなされているというのを実感しました。

そのほかに、文科省からの行政説明があり、様々な意見がありました。コロナ対応に関しての意見交換と、もう一つ、中学校の運動部活動について、文科省からある程度の指針は出ているが、現実的にできるのか。文科省ではどう判断されているのかという意見があり、文科省からの説明では、現在、いくつかの自治体で試行中であり、その結果を踏まえて今後前向きに考えてくださいとの話に止まり、出席者からは、それでは困るとの意見がありましたが、子どもたちの教育を保障するという意味では、何か煮え切らない答弁でした。一番大きい問題は、学習指導要領では部活動が教育活動内となっており、学習指導要領の改定をどうするかということです。さらには、先生方の兼職兼業に関しての捉え方もあります。制度的な改革なしには当然実現しないものですから、現在試行されている研究が本市に活用できるのかどうか、示されたら私達もしっかり考えていかねばな

らないと感じたところです。

5月16日 庁議。

5月17日 西南中の学校訪問。午後から菊池地域人権同和教育推進協議会総会の事前協議。文化芸術自主事業の事前協議。

5月18日 楓の森小学校訪問。

5月20日 全員協議会。市町村文化財担当者連絡協議会。行政協力員会議。以前から通学路整備が多く要望されています。行政協力員の方や、保護者から随時そういった情報が学校に寄せられ、その情報がスムーズに流れ、できる限り早い対応を行っていくよう、確認しておきたいと感じたところです。

5月21日 中学校体育大会。出席は見送っております。

5月23日 菊池地域人権同和教育推進協議会。

5月24日 市文化芸術自主事業実行委員会。この事業として、大野さんの講演会があります。大野さんは菊陽町で作業中に手を失っていらっしゃる方で、絵を描いたり、書を書いたりされている方ですが、その方の講話があります。次に9月4日が太鼓のTAOさんの演奏会、それから12月には落語家の瀧川鯉斗さんの落語講演会を入れるという事業について承認をいただいたところです。

5月25日 楓の森学校訪問。

以上が報告になります。何か御質問等はありませんでしょうか。

○池頭俊教育委員

この、中学校教室担任机等の実践というのは何ですか。

○中島栄治教育長

教室に担任机を1つずつ置かせています。先生方はそこで生活ノートを見るなど簡易的な事務ができるようにしています。それから、給食のときも子ども達と同じように、自分の机に座って給食を食べるとしたものです。

○池頭俊教育委員

では、それぞれの事務机があるということですね。

○中島栄治教育長

そうです。これは東北の県で以前から実践されており、小学校の先生は教室に先生の居場所があると。中学校の先生もそのような居場所があったほうが子どもたちともうまくコミュニケーションが取れるのではと参考にさせていただき、市内の中学校は教室に担任の机を置くという取り組みをしています。

では、私からの報告は以上にさせていただきたいと思います。

次に報告事項等に移りたいと思います。

まず、6月の行事予定について、草場審議員お願いします。

○草場博志教育審議員

それでは、6月の行事予定について御説明をいたします。

6月1日 市行事関係のところに記載はございませんが、先ほど教育長から御説明がありました、教育長校長の人事評価の期首面談を終日行います。

6月6日 市議会第2回定例会が開会されるということです。

教育事務所の主催で行われます管内の三者人権同和教育研修会が菊池管内の各支部、校長、教育事務所が参加して具体的な人権教育の本年度の推進についての研修が行われます。

6月7日 市行事関係に、市の特別支援教育コーディネーター全体会とございますが、これは100名近くのコーディネーターが集まるということで、中止にさせていただきます。

6月9日 市初任者研修の保育体験研修を予定しております。初任者市内19名が11の幼稚園、保育園に通いまして体験研修を行うということになっております。

6月10日 市校長会議。同日、中央小学校の運動会を午前中に行うということで報告を受けております。

6月13日 教育事務所巡回訪問。午前中、合志楓の森小学校を巡回訪問されます。

6月14日 市の第1回教育支援委員会、令和4年度も4回通級指導や特別支援学級への移籍等の審議を行います。その第1回目の教育支援委員会を午後に行います。

また、記載がございませんが、教科書展示会が2市2町で行われ合志市での小中学校の教科書の展示会が6月14日まで行われます。展示の設置が5月31日から設置をされるということで、ヴィーブルのホワイエの部分に教科書を展示されます。

6月16日 教育事務所の巡回訪問で南ヶ丘小学校が予定されています。

6月17日から20日まで関係団体のところがありますが、菊池郡市中体連夏季大会が先行開催も含めて4日間で行われる予定となっております。

6月20日 概要訪問。中央小学校と第一小学校を予定しております。

6月21日 市の概要訪問が西合志東小と合志南小。同日、教育事務所の巡回訪問の期日に変更になりまして、この日の午後に合志小学校の巡回訪問が入っております。

6月22日 市の概要訪問で西合志南小学校。

同じく22日の関係団体になりますが、市の校長会が主催します本年度の学校経営研究会、将来の管理職育成・人材育成のための研修会を6月22日からスタートいたします。8月17日までの8回にわたって各学校から人材を集めて研修を行うということになっております。

また、22日の学校行事のところですが、人推協の学校教育部会の公開授業が開催されます。合志小学校、西合志南小学校、西合志南中学校の3つの小中学校が公開授業の該当校ということで、市内教職員が午後集まって授業を見て授業研究会に参加するというようになっております。

6月23日 概要訪問。南ヶ丘小学校と合志小学校を午前中に実施し、その日

の午後、市の初任者・転入者の人権教育研修会を御代志市民センターで開催する予定にしております。

6月27日 概要訪問として合志中学校を予定しております。

6月29日 概要訪問の最後は西合志中学校を予定しております。

以上でございます。

教育委員会議の案といたしましては、27日月曜日の1時半ということで御検討いただけたらと思います。よろしくお願いたします。

○中島栄治教育長

今の説明で何か御質問ありませんでしょうか。よろしいですか。

それでは、27日の第3回教育委員会議について、この日の御都合はいかがでしょうか。よろしいですか。

では、次回の第3回教育委員会議は、27日の13時30分ということでよろしくお願したいと思ひます。

○池頭俊教育委員

一ついいですか。

○中島栄治教育長

はい、どうぞ。

○池頭俊教育委員

教育委員会議の年間スケジュールはいただきましたが、行事の年間スケジュールは頂けますか？

○中島栄治教育長

はい、お渡しします。

○池頭俊教育委員

詳細は必要ありませんが、外部の方から行事予定を聞かれることがありますので、大枠がわかれば頂くとありがたいです。

○中島栄治教育長

準備してお配りしたいと思ひます。

では、その他に移りたいと思ひます。

まず、令和4年度学校訪問要項について、関先生お願いたします。

○関嘉晋指導主事

失礼します。では5ページを御覧ください。

令和4年度（2022年度）の合志市教育委員会学校訪問要項になります。

訪問の形態や時期について、4番に書いてありますが、市議会議員の訪問、これは臨時的な訪問になります。その他、教育委員会の訪問が概要説明訪問、それと経営訪問、諸表簿点検、それと教育事務所に要請して実施していただく総合訪問、あと教育事務所の巡回訪問と指導訪問というものがあります。教育委員さん方に関係してきますものとして、5月、6月にお願してあります概要説明訪問、

それと10月から1月の間に実施予定の経営訪問、それと教育事務所に要請して実施する総合訪問、この総合訪問が4校実施予定であります。諸表簿点検訪問は、事務局のほうで実施する予定で7月から9月の間に実施する予定であります。

その他、6ページ、7ページには、この委員会訪問、経営訪問等の日程予定、そういったものが書かれておりますので、御一読ください。

よろしく申し上げます。

○中島栄治教育長

概要説明訪問は日程のご案内ができていると思いますが、総合訪問、その他については、スケジュールを入れた一覧表をお配りしたいと思います。

それでは、訪問要項についてはよろしいでしょうか。

では、続きまして、学級閉鎖期間におけるオンライン授業の取組状況について、小林先生申し上げます。

○小林信一指導主事

はい、失礼します。8ページを御覧ください。

4月28日現在におけるオンライン授業の取組状況について、各学校の教頭先生に直接電話でお聞きしてとりまとめた結果を載せております。健康観察と、それから授業配信のところに網掛けをして示していますが、4月は、西合志第一小学校と合志中は学級閉鎖がありませんでしたが、ほかの10校ではすべて学級閉鎖がありました。その時には、すべての学校で学級閉鎖対象クラスにおいては、朝から健康観察を行い、先生が子どもたちの顔を見て状況を確認して、その後、自習等の指示をしてということがありました。あわせて、ほかにタブレットをどう活用しているかというお話を聞いたときに、まだ感染状況がなかなか収まらないというのがあって、どの学校にも感染が不安なので登校を控えているお子さんたちがいるということで、その子たちに授業配信を行うためにタブレットを活用しているということがありました。その授業の配信の仕方は少し学校によって差はあるようですが、基本的にはすべての学校で先生が授業している様子を、教卓の前か、もしくは教卓の後ろから撮ってそれを配信しているということでした。細かくはそこに書かれているとおりです。以上です。

○中島栄治教育長

本当はもっと細かく調査してみれば若干これと外れるところもあるかもしれませんが、基本的にはこれで取り組んでいるというような状況です。御理解いただければと思います。これについて、何か御質問ありませんか。

では、生徒指導面、不登校児童生徒数等について申し上げます。

○小林信一指導主事

はい、失礼します。9ページを御覧ください。

4月の不登校傾向にある児童生徒は37名でした。内訳としては、小学校が4人、中学校が33人でした。その中で前年度も不登校だった児童生徒さんが小学

校で3名、中学校で31名でした。新規の不登校傾向にあるお子さんは小学校が1名、中学校が2名ということでした。37名の中でSC、SSW、それから医療機関等につながっている児童生徒は16名です。残りの21名に関しては、これからしっかり学校のほうでつないでいくということでした。

いじめの認知件数は0件でした。以上です。

○中島栄治教育長

はい、やはりコロナ禍の中で増えてしまったというのが、どうやってこれを戻していくかということは今後重要な案件になってくると思います。今月中に関係機関へつなぐよう、学校にもしっかりその指示をしたいと思います。

○草場博志教育審議員

この前のいじめ不登校対策会議の中で、県のSSWから合志市は早期につなぐための申請を行っていただいているので大変ありがたいというような御発言もいただいております。

○中島栄治教育長

今後も努力したいと思います。

では、このことはよろしいでしょうか。

では、全体を通しまして何か御質問・御意見等ありましたらどうぞ。よろしいですか。 それでは閉会いたします。御起立をお願いします。

以上をもちまして令和4年度第2回教育委員会5月定例会を終わります。

お疲れさまでした。

午前10時50分 閉会